

開発途上国の体育の先生がスポーツ庁を表敬！**日本の学校体育、スポーツ基本計画を学ぶ**

アフリカ、アジア、大洋州の体育の教員6名が、2023年9月19日（火）10時00分にスポーツ庁を表敬し、スポーツ基本計画、スポーツ・フォー・トゥモロー（SFT）、日本の学校体育振興について学びます。都合上、冒頭5分のみ取材受付となりますが、是非取材をご検討下さい。

JICA筑波（独立行政法人国際協力機構筑波センター：茨城県つくば市高野台）では、課題別研修「学校体育」を実施しています。研修では開発途上国の教師達が、母国の学校体育の質を高めるために、日本の体育の理論と実践を学んでいます。

UNESCO「体育とスポーツに関する国際憲章」が掲げる通り、体育・スポーツへのアクセスは万人の基本的な人権で、体育教育は9割以上の国で必修科目とされています。一方で実施状況には格差があり、特に開発途上国では体育教育の重要性に係る認識の低さ、指導人材や施設の不足等の課題を抱えています。そのため本研修では、日本の政策・施策や経験を学び、各国の指導案を策定することを通して、体育教育の一層の普及と質の向上を目指しています。



【写真：2019年度の表敬】

<表敬先、表敬者>

表敬先：スポーツ庁 星野 芳隆 審議官

表敬者：課題別研修「学校体育」の研修員 合計 6名（カンボジア、ソロモン、パラオ、エジプト、タンザニア、南スーダン 各国1名）

以上

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 筑波 研修業務課 三浦（みうら）

TEL：029-838-1744 Mobile：050-1800-3705

E-mail：Miura.Natsuko@jica.go.jp